



平成 26 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 アーキテクト・スタジオ・ジャパン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 丸 山 雄 平
 (コード番号：6085 東証マザーズ)
 問合せ先 常務取締役 管理本部長 松 田 静 夫
 (TEL. 06-6363-5701)

平成 27 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 業績予想との差異
 及び平成 27 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日) の第 2 四半期 (累計) 業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 業績予想数値との差異 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	747	△ 26	△ 26	△ 26	△ 17.08
実 績 (B)	665	△ 8	4	△ 5	△ 3.29
増 減 額 (B-A)	△ 82	18	30	21	—
増 減 率 (%)	△ 10.9	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	884	263	263	158	130.81

業績予想との差異の理由

消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減は見込んでおりましたが、消費税増税の影響が想定より悪化し、加盟建設会社における工事請負受注が伸び悩み、イベント開催回数が予定を下回ったことが主因となって、売上高は平成 26 年 5 月 14 日に公表した予想値 (以下、「前回予想」という) を下回りました。

しかしながら、売上高の減少を原価低減並びに販売費及び一般管理費の削減により補うべく努力いたしました結果、営業利益、経常利益及び四半期純利益はそれぞれ前回予想を上回りました。

2. 平成 27 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,755	210	210	126	82.79
今回修正予想 (B)	1,660	210	222	126	82.76
増 減 額 (B-A)	△ 95	—	12	—	—
増 減 率 (%)	△ 5.4	—	5.7	—	—
(ご参考)前期通期実績 (平成26年3月期)	1,582	272	254	141	109.70

修正の理由

通期業績につきましては、第 2 四半期累計期間の業績及び事業環境等を踏まえ見直した結果、売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。また、利益面については、引き続き原価低減及び諸経費削減等の経営努力により、経常利益は 222 百万円の見込みであります。

なお、営業利益及び当期純利益は、前回予想との変更はありません。

以 上

(注) 本資料に掲載されている将来の見通しに関する事項については、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、将来の業績を保証するものではなく、実際は今後の様々な要因によって変動する可能性があります。